

『電子くじ』の仕様について

落札となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、電子入札システムにおいて、落札者（事後審査型条件付一般競争入札においては落札候補者）を下記の仕様により決定します。

電子くじには、『入札書の提出日時』と、『くじ番号』が必要となるため、入札書の提出時には、『入札金額』とともに『くじ番号』（入札参加者が任意に選定する3桁の数字）を必ず入力してください。

※ 紙入札でくじ番号の記載がない者については、入札書に記載された入札金額の上 3 桁を登録します。

1. 電子くじによる落札者（落札候補者）の決定方法

項番	電子くじの方式
1	入札書提出時に、 くじ番号 （入札参加者が任意に選定する3桁の数字）【①】の入力を行います。
2	入札書の提出日時をもとに、GMT（グリニッジ標準時）1970年1月1日0時0分0秒からの延べ秒数を計算し、 下3桁の数値 【②】を使用します。※1 ※ 紙入札の場合は、町が紙入札書の情報の登録を行った時刻となります。
3	入札参加者ごとに、【①】に【②】を足し、計算結果の 下3桁の数値 【③】を『 確定くじ番号 』とします。
4	電子くじ対象者の入札書提出日時順に0、1、2・・・と番号を割り当てます。
5	電子くじ対象者の『 確定くじ番号 』【③】を合算し、電子くじ対象者数で割り、『 余りの数値 』を求めます。
6	項番4で割り当てられた番号と、 項番5の『余りの数値』 が一致した者が、 落札者 （落札候補者）となります。

※1 天体観測を元に定められた GMT（グリニッジ標準時）と JST（日本標準時）とは9時間の差があります。

2. 電子くじの計算例

項番	電子くじ対象者	A社	B社	C社
1	くじ番号 【①】	012	999	567
2	基準時間から 入札書提出日時までの 延べ秒数 下3桁 【②】	【入札書提出日時】 2025/10/1 10:45:40 基準時間からの 延べ秒数 1759283140 秒 下3桁 140	【入札書提出日時】 2025/10/2 16:25:10 基準時間からの 延べ秒数 1759389910 秒 下3桁 910	【入札書提出日時】 2025/10/3 11:35:30 基準時間からの 延べ秒数 1759458930 秒 下3桁 930
3	確定くじ番号 【①】 + 【②】 下3桁 【③】	012 + 140 152	999 + 910 1909	567 + 930 1497
4	電子くじ対象者の 入札書の提出の順番 (0から付番)	0	1	2
5	【③】の合計 ÷ 電子くじ対象者数	$(152 + 909 + 497) \div 3 = 519$ 余り『 1 』		
6	落札者 (落札候補者)	B社 入札書の提出の順番『 1 』 = 余り『 1 』		
7	落札候補者の順位	3	1	2

※ 落札候補者の順位は、落札者の入札書提出日時以降に入札書を提出した者から項番4の入札書提出順により決定します。落札者以前に入札書を提出した者の順位は、入札書を最も遅く提出した者の順位に続けて項番4の入札書の提出順が0の者から順に決定します。